



クロスやナプキン使いを楽しむ

1. リネンの歴史

本来の言葉の意味：リネン＝亜麻(あま)という麻
テーブルでは、クロスやナプキンのことを指します。

ギリシャ時代 小麦粉をねって焼いたパン (トレンチャー)

ローマ時代 布製品の登場！ **Nappa (ナツパ)**

<中世の暗黒時代>・・・空白の時代 (戦乱の時代はナプキンやクロスが生活上から消える)

9C 布製品の復活！ **ボードクロス**

13C ボードクロス + 上掛け

15C Nappa 再登場 → Nap+Kin(小さいもの)=**Napkin**

16C フォークの使用 → ナプキンの使用目的の変化

17C ボードクロス → テーブルクロス

18C ナプキンフォールディングの流行(装飾の役割も)・・・フォークの定着

19C 現在に近い形に

日本はお箸文化、
米野菜の生活の為、
布製品の歴史が
ありません・・・。

2.リネンの素材

- ◆フォーマル
 - ・「麻」の白（麻＝亜麻）
 - ・「綿」ダマスク織の白（ダマスク織＝ジャガード織）
- ◆カジュアル
 - ・「綿」白のダマスク織以外
 - ・「化繊」
 - ・「紙」



3.リネンの種類&サイズ

- ◆テーブルクロス
 - たれ幅の目安(机から下に垂れる長さ)
 - ・フォーマル → 50cm程度
 - ・カジュアル → 20～30cm程度

ご家庭では、
長すぎると邪魔になり、
短すぎるとカッコ悪く、
少し膝にかかる位がベスト

- ◆ナプキン
 - ・50～60cm角 → ホテルやレストランのディナー用
 - ・40～45cm角 → ホテルやレストランのランチ用、家庭用
 - ・20～30cm角 → ティー用
 - ・15～25cm角 → カクテル用

一般的に販売されてるのは50cm角
これをランチや家庭で使用してOK

- ◆その他
 - ・テーブルマット（ランチョンマット）
 - ・ドイリー



4. リネンの重ね掛け

◆フォーマル

・ テーブルクロス + テーブルランナー



6人掛け以上の大きいテーブル向き
(幅100cm以上)
ランナーを敷いた上にお皿が
かかると美しくなくなる場合も!?

◆カジュアル

小さなテーブルや
カジュアルにしたい時には、
向き合う相手にランナーを
かける方法がおすすめ
(テトアテトorブリッジ)



・ テーブルクロス+トップクロス



大判の風呂敷を使うことも多い



・ テーブルクロス+テーブルマット



5. ナプキンフォールディングの意義

- ・ テーブルウェアの中で唯一、形が自由になる → **イメージを表現しやすい**
- ・ コーディネートにおける**アクセント**になる

6. ナプキンフォールディングのルール

- ・ フォーマルな席ではフォールディングはしない（8つ折りが多い）
- ・ テイストにより折り方が変わる（フォーマル、カジュアル、エレガント・・・）



7. ナプキンフォールディングのバリエーション

・色・素材・置き方等を工夫することにより、同じ折り方でも表情が変化する。



spring



summer



autumn



winter

8. テーブルアクセサリー

・ナプキンリング（本来は家庭内で使用）



・テーブルウェイト



9. テーブルナプキンの購入先

◆DORY テーブルナプキン(マジェスト無地) <https://item.rakuten.co.jp/dorynetshop/dl-mjs01/>

◆フリルナプキンBORGO 麻平 <http://www.asaheishop.com/>

10. アンダークロス

テーブルクロスの下に敷くクロス（マット）

- ・テーブルクロスのズレ防止
- ・食器を置く時の音を吸収



敷いても素材によってはズれることも。テーブルに固定してもよい。



ちなみに
私は使わない派です。

